

学校法人 国際文化学園
国際文化理容美容専門学校
渋谷校/国分寺校

基本情報

1. 学校の概要、目標及び計画

(1) 建学の精神・校訓および教育方針

国際文化学園では「つくす心」を教育理念として美容理容の技術者の育成に力を注いでおります。この「つくす心」とは、言い換えれば奉仕とか、ボランティアの精神のことを示しています。奉仕などと申しますと、ともすれば自分にとって何の益もないことと考えがちですが、本来は決して自己を犠牲にすることではなく、社会を通じて自分を活かし、高め、人間として成長していくことを意味しております。

この学園で懸命に学ぶ生徒一人ひとりが、一日も早くこの心の在り方に気がついてくれることを、そしてそれを日々の姿勢として大きく育てていってくださることを願っております。

この心の上に技術を積み重ねることが、美容理容に限らずすべての技術者の成功と、将来の幸せにつながるのですから。

(2) 理事長及び校長名、所在地、連絡先等

学校法人 国際文化学園

理事長 平野 徹（ひらの とおる）

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町 5-3

TEL. 03-3462-1447 FAX. 03-3770-8745

国際文化理容美容専門学校渋谷校

校長 莊司 礼子（しょうじ れいこ）

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町 2-2

TEL. 03-3461-3361 FAX. 03-3461-6247

国際文化理容美容専門学校国分寺校

校長 莊司 礼子（しょうじ れいこ）

〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-22-14

TEL. 042-321-0002 FAX. 042-323-0647

URL <http://www.kokusaibunka.ac.jp>

(3) 学校の沿革、歴史

- 1953年 3月 東京都渋谷区円山町24-8 に「国際文化理容美容学校」（以下渋谷校）を設立し、初代校長に武市素以子就任する
- 1953年 9月 厚生大臣（現 厚生労働大臣）の指定を受ける
- 1956年 12月 東京都北多摩郡国分寺町花沢2700 番地に「第二国際文化理容美容学校」（以下国分寺校）を設立し 設立許可される
武市素以子 校長を兼任する
- 1957年 3月 国分寺校 厚生大臣（現 厚生労働大臣）の指定を受ける
- 1966年 8月 渋谷校／国分寺校 校長に武市猛雄就任する
- 1968年 7月 渋谷校の設置者を学校法人 国際文化学園に変更し理事長に武市猛雄就任する
- 1969年 4月 渋谷校／国分寺校 校長に武市昌子就任する
- 1976年 2月 国分寺校の設置者を学校法人 国際文化学園に変更する
- 1977年 1月 国分寺校 学校教育法一部改正に伴って専修学校の許可を受け
「第二国際文化理容美容専門学校」に校名変更する
- 1977年 10月 渋谷校 学校教育法一部改正に伴って専修学校の許可を受け
「国際文化理容美容専門学校」に校名変更する
- 1993年 8月 渋谷校1号館竣工
- 1994年 11月 武市昌子校長 教育功労者として『勲五等瑞宝章』を叙勲される
- 1994年 12月 理事長に武市昌子校長が就任する
- 1996年 8月 「武市猛雄記念奨学基金」を制定する
- 1998年 4月 理容師法・美容師法の一部改正に伴い昼間課程「2年制」が始まる
- 1998年 7月 渋谷校3号館竣工
- 1999年 3月 渋谷校2号館竣工
- 2000年 2月 東京国際フォーラムにてミレニアムイベント「KOKUSAIBUNKA」開催
- 2000年 8月 国分寺校新校舎竣工
- 2002年 2月 国際文化理容美容専門学校を「国際文化理容美容専門学校渋谷校」に
第二国際文化理容美容専門学校を「国際文化理容美容専門学校国分寺校」に
校名変更する
理事長に平野徹就任する
- 2004年 9月 第1回武市昌子杯 振袖・留袖着付技術選手権（現 武市昌子杯 振袖・留袖・花嫁
着付技術選手権）を開催
- 2005年 2月 渋谷校6号館竣工
- 2005年 4月 国分寺校増築棟竣工
- 2006年 1月 渋谷校7号館竣工
- 2007年 8月 渋谷校校長に荘司礼子、国分寺校校長に鈴木隆就任する
- 2008年 3月 渋谷校8号館竣工
- 2013年 5月 学園創立60 周年を迎える
- 2014年 7月 渋谷校 1号館増築棟竣工
- 2014年 10月 国分寺校校長に平野徹就任する
- 2015年 4月 国分寺校校長に荘司礼子就任する
校是「つくす心」を通じての技術教育に専念している

(4) 学校保健安全計画

定期健康診断： 1年次に1回実施

インフルエンザ予防接種： 1年次に1回、2年次に1回実施

避難訓練： 1年次に2回、2年時に1回実施

2. 各学科等の教育内容

(1) 入学者に関する受け入れ方針及び収容定員、在校生数

| 課程名 | 学科名 | 修業年限 | 入学定員 | 総定員 |
|------|-----|------|------|------|
| 専門課程 | 理容科 | 2年 | 40名 | 80名 |
| 専門課程 | 美容科 | 2年 | 360名 | 720名 |

<入学資格>

- (1) 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育法における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (6) 修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者
- (7) 個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者で18歳に達した者

<学校・学科別在校生数>

渋谷校 (平成27年5月1日現在)

| 課程名 | 学科名 | 在校生数 |
|------|-----|------|
| 専門課程 | 理容科 | 16名 |
| 専門課程 | 美容科 | 681名 |

国分寺校 (平成27年5月1日現在)

| 課程名 | 学科名 | 在校生数 |
|------|-----|------|
| 専門課程 | 理容科 | 22名 |
| 専門課程 | 美容科 | 682名 |

(2) カリキュラム

| 理容科 | | | | | | |
|------------|------------|------------|------|------|------|------|
| 教科課目 | 総授業 単位数 | 総授業 時間数 | 第1学年 | | 第2学年 | |
| | | | 単位数 | 時間数 | 単位数 | 時間数 |
| (選択必修課目) | | | | | | |
| 関係法規・制度 | 1 | 39 | 1 | 36 | | 3 |
| 衛生管理 | 3 | 105 | 2 | 69 | 1 | 36 |
| 理容保健 | 4 | 138 | 2 | 69 | 2 | 69 |
| 理容の物理・化学 | 3 | 105 | 2 | 69 | 1 | 36 |
| 理容文化論 | 3 | 105 | 2 | 69 | 1 | 36 |
| 理容技術理論 | 4 | 138 | 3 | 102 | 1 | 36 |
| 理容運営管理 | 2 | 69 | | | 2 | 69 |
| 理容実習 | 27 | 858 | 15 | 474 | 12 | 384 |
| (選択必修課目) | | | | | | |
| コミュニケーション | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| 芸術 | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| ファッションビジネス | 2 | 62 | | | 2 | 62 |
| ヘルシーマネジメント | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| 総合技術 | 2 | 62 | | | 2 | 62 |
| アップ | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| カット | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| メイクアップデザイン | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| カラーリング | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| ネイルアート | 2 | 62 | | | 2 | 62 |
| 合 計 | 67 | 2177 | 34 | 1105 | 33 | 1072 |

※単位の計算方法は授業の方法に応じ当該授業による教育効果を考慮して
30時間から45時間までの範囲で定める授業時間をもって1単位とする

| 美容科 | | | | | | |
|------------|------------|------------|------|------|------|------|
| 教科科目 | 総授業 単位数 | 総授業 時間数 | 第1学年 | | 第2学年 | |
| | | | 単位数 | 時間数 | 単位数 | 時間数 |
| (選択必修科目) | | | | | | |
| 関係法規・制度 | 1 | 39 | 1 | 36 | | 3 |
| 衛生管理 | 3 | 105 | 2 | 69 | 1 | 36 |
| 美容保健 | 4 | 138 | 2 | 69 | 2 | 69 |
| 美容の物理・化学 | 3 | 105 | 2 | 69 | 1 | 36 |
| 美容文化論 | 3 | 105 | 2 | 69 | 1 | 36 |
| 美容技術理論 | 4 | 138 | 3 | 102 | 1 | 36 |
| 美容運営管理 | 2 | 69 | | | 2 | 69 |
| 美容実習 | 27 | 858 | 15 | 474 | 12 | 384 |
| (選択必修科目) | | | | | | |
| コミュニケーション | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| 芸術 | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| ファッションビジネス | 2 | 62 | | | 2 | 62 |
| ヘルシーマネジメント | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| 総合技術 | 2 | 62 | | | 2 | 62 |
| アップ | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| カット | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| メイクアップデザイン | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| カラーリング | 2 | 62 | 1 | 31 | 1 | 31 |
| ネイルアート | 2 | 62 | | | 2 | 62 |
| 合 計 | 67 | 2177 | 34 | 1105 | 33 | 1072 |

※単位の計算方法は授業の方法に応じ当該授業による教育効果を考慮して
30時間から45時間までの範囲で定める授業時間をもって1単位とする

(3) 進級・卒業の要件等

<学習成績の評価>

- ①学習成績の評価は、学期末試験の成績を主に平素の学習態度及び出席状況を考慮して行う
- ②評価は、当該学期中の成果に応じて学期毎に行う
- ③各教科目の担当者は、当該年度で習得すべき学習内容の到達目標を予め申し合わせ、評価は当該教科目毎、学年別、学科別に行う事を原則とする

<学期末試験>

学期末試験は学校の年間計画に従い、年3回、各学期毎に実施する

<評価の表示>

- ①学期末試験の成績は100点法で評価する
- ②成績通知表には100点法で記入し、成績証明には100点法の評価を次の4段階法に換算した上、双方の値を併記する

| | | | | |
|-------|--------|-------|-------|------|
| 100点法 | 100～80 | 79～70 | 69～60 | 59～0 |
| 4段階評定 | A | B | C | D |

<進級>

学校長は、1年次における所定の教育課程を履修したと認められる者に対して進級を認定する

<卒業の認定>

- ①学校長は、卒業判定会議時において2年間における所定の教育課程の全てを履修・修了したと認められる者に対して卒業を認定する
- ②学校長は、前条に該当しない者に対して卒業を延期する
- ③卒業延期となった者に対しては、学級担任の責任のもとに補講授業による再指導を行い、卒業の機会を与えることができる

(4) 学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

<理容科>

- ・理容師免許（国家資格）

<美容科>

- ・美容師免許（国家資格）

<理容科・美容科共通>

- ・Ajesthe（日本エステティック協会）認定 上級エステティシャン
- ・同上 認定 エステティシャン
- ・同上 認定 フェイシャルエステティシャン
- ・同上 認定 ボディエステティシャン
- ・CIDESCO（シデスコ）インターナショナル・エステティシャン
- ・日本スパ振興協会 スパアドバイザー検定
- ・AEAJ（日本アロマ環境協会）アロマセラピー検定
- ・JNA（日本ネイリスト協会）ジェルネイル技能検定
- ・JNEC（日本ネイリスト検定試験センター）ネイリスト技能検定
- ・I-NAIL-A（インターナショナル ネイル アソシエーション）ネイルスペシャリスト技能検定
- ・同上 ジェルネイル技能検定
- ・MSOJ（日本メイクアップ連盟）メイクアップ検定
- ・全日本着付技能センター 着付技能検定
- ・きもの文化検定事務センター きもの文化検定
- ・AFT（色彩検定協会）色彩検定
- ・東京商工会議所 カラーコーディネーター検定

(5) 資格取得、検定試験合格等の実績

理容師・美容師国家試験 合格率

第31回 国家試験 (合格発表日:平成27年3月31日(火))

<渋谷校>

理容師試験 100% 美容師試験 99.1%

<国分寺校>

理容師試験 100% 美容師試験 100%

(6) 卒業者数、卒業後の進路

平成26年度 進路状況

<渋谷校>

卒業者数 329 / 就職希望者 329 / 就職者 320 / 就職未定者 9 / 進学者 0

<国分寺校>

卒業者数 350 / 就職希望者 345 / 就職者 345 / 就職未定者 0 / 進学者 3 / その他 2

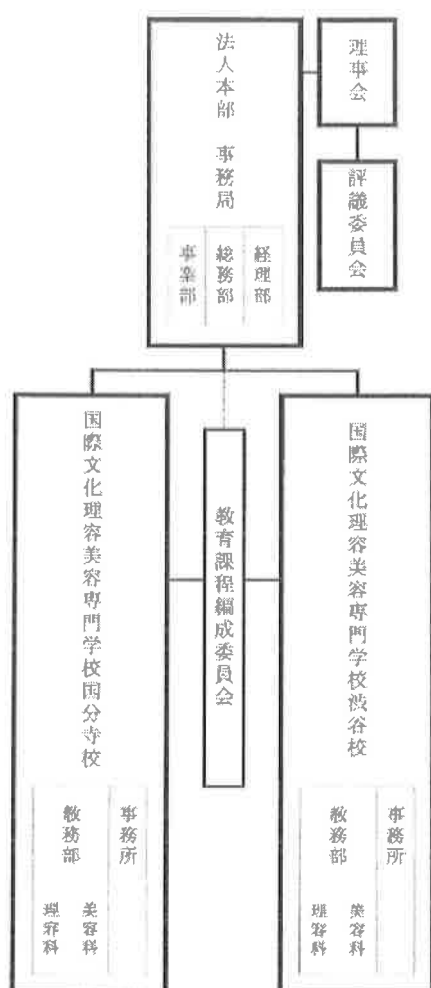
主な就職先 (過去3年実績)

ACQUA、afloat、Allie Charm[ネイル]、ALPHA、apish、ARTIS salon、ART MAKE TOKI、artifata、Ash、AXIS、AZURA、アトリエはるか、BEAUTRIUM、BLANCO、Blau Wiese、BLOC、boms、boy、brooch、CLARICA & STRAMA、Claude MONET、Coeur et Corps[エステ]、DaB、DADA CuBiC、Double、8 1/2 EIGHT & HALF、EMU-international、EXCEL、遠藤波津子美容室、FEEL、FEERIE、FLOWERS、fini [レディスシェービング]、F. I. R. S. T. GINZA MATSUNAGA、HEARTS、HEAVENS、HIROIN hair & Esthetic、IDEA NOV、imaii、衣通^{it} s[~][着付]、JACQUES DESSANGE、JUNON、kakimoto arms、KENJE、KENNETH、KINGDOM、kisa、LIPPS、LONGLEAGE [ネイル]、MAKE' S OMOTESANDO、maniatis paris、MOGA BROOK [ネイル]、MINX、mod' s hair、M. TANIGUCHI、M. SLASH、Nail Salon Scene[ネイル]、NAIL STATION [ネイル]、ネイルハウス安気子[ネイル]、Neolive、、NHK アート[メイク]、Of HAIR、Oggi、PEEK-A-BOO、POLA[メーカー]、ReMix、RITZ、SHIMA、SYU UEMURA[メイク]、資生堂[メーカー]、品川プリンスホテル[ブライダル]、Socie [エステ]、TAYA、THE BARBER、Tricca、TOKO、TOM & SUSIE FACTORY、TONY' S COLLECTION[メイク、ブライダル]、坪内美容院、トムの庭、uka、VAN-VEAL [ブライダルエステ]、Vetica、vi-ta、watts、YOKOTA、YOSHIZAWA inc. [レディスシェービング]、山崎伊久江美容室、ZACC、ZA/ZA、ZENKO ほか

※ヘアサロンには、美容師・理容師として以外にネイリストやエステティシャンとして採用していただいているケースもあります。

3. 組織及び教職員の状況

(1) 教職員の組織



(2) 教員数

<渋谷校>

理容科 専任 8人／兼任 8人

美容科 専任 36人／兼任 28人

<国分寺校>

理容科 専任 8人／兼任 7人

美容科 専任 33人／兼任 27人

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育への取組状況

社会人の基本を身につけること、職業人としての幅を広げることを目的に、礼法、マナー、英会話、デッサン、写真撮影などを組み入れている他、第一線で活躍中のヘアデザイナーやメイクアップアーティストを講師に招いて、最上級のテクニックは勿論その思考法や職業観、仕事に対する哲学を直接学べる機会を提供しています。就職指導上で「担任＝担当制」を採用。学生個々の性格や技量を十分に考慮し、マンツーマンで綿密に相談に応じながら就職活動をサポートします

(2) 実習・実技等の取組状況

| No. | 名称 | 授業科目名 | 企業等の担当者（職名） |
|-----|------------------|------------|-----------------------|
| 1 | 有職文化研究所 | コミュニケーション | 仙石宗久（代表理事） |
| 2 | 株式会社 セイガンスピーク | コミュニケーション | スティーブン・ホストウィック（代表取締役） |
| 3 | 奥脇洋子コミュニケーションアーツ | コミュニケーション | 奥脇洋子（代表） |
| 4 | リトルウイングスタジオ | 芸術 | 小野寺俊晴（主宰） |
| 5 | （フリーランス） | 芸術 | 秋元未奈子（カラーコーディネーター） |
| 6 | 株式会社 トニーズコレクション | ファッションビジネス | トニータナカ（代表取締役社長） |
| 7 | ザ・バーバー | ファッションビジネス | ヒロ・マツダ（代表） |
| 8 | （フリーランス） | ファッションビジネス | 有島和里 |
| 9 | らくらく鍼灸指圧治療院 | ヘルシーマネジメント | 佐藤宏子（院長） |
| 10 | （フリーランス） | ヘルシーマネジメント | 土屋美穂（医学博士） |
| 11 | 株式会社 クランツ | メイクアップデザイン | 清水悌（取締役） |

(3) 就職支援等への取組支援

学校に理美容関係サロン・企業を招いて開催する「就職説明会」を、2年次の5月と6月に数回実施しています。雇用側が求める人材像や採用までのプロセス等の説明の他、個別の就職相談にも応じていただき、学生が自分自身の将来を現実レベルで考えられる貴重な機会になっています。1年次の12月～3月には、2年生の就職内定者から就職活動上の具体的な体験談が聞ける機会を設けています

5. 様々な教育活動・教育環境

(1) 学校行事への取組状況

| | |
|-----|--------------------|
| 4月 | 入学式 |
| | 新入生歓迎会 |
| 5月 | 球技大会 |
| | 就職説明会 |
| 6月 | 国分寺校 学園祭 |
| | 就職説明会 |
| | サスーンカットコンテスト校内決勝大会 |
| 9月 | 渋谷校 学園祭 |
| | 修学旅行 |
| 10月 | 運動会 |
| 11月 | 技術コンテスト決勝大会 |
| 12月 | ヨーロッパ研修旅行 |
| 3月 | 卒業記念発表会 |
| | 卒業式 |
| | 卒業記念パーティ |

(2) 課外活動

理美容関係団体等が主催する各種技術コンテストに積極的に参加して、好成績をおさめています

<最近の主な実績>

- ・第6回 全国理容美容学生技術大会 全国大会：
理容ネイルアート部門 金賞、美容ネイルアート部門 優秀賞
- ・第19回 全国学生技術コンテスト：
ワインディング部門（1年・2年）/ヘアデッサン部門/ネイルアート部門 文部科学大臣賞
- ・エステティック スチューデント コンテスト関東・甲信越地区大会：基本手技部門 第1位
- ・第16回 サスーンスクールシップ スチューデント カットコンテスト：第3位
- ・第11回 全国理美容学校「Kawaii」選手権：文部科学大臣賞（最優秀賞）
- ・全日本婚礼美容家協会東京大会 2014：留袖部門 最優秀賞

6. 学生の生活支援

(1) 学生支援への取組状況

クラス担任は、学生個々の心身の掌握に努め、能動的に、その状況に応じた適切な生活指導を行っています。就職活動上で大切なことは、その学生の資質が希望する就職先に適しているかどうかという点です。活発にコミュニケーションをとり、学生本人が気付いていない良い面を引き出して、各々が将来に向けての自分作りが出来るよう指導しています。

7. 学生納付金・就学支援

(1) 学生納付金の取扱い（金額、納入時期等）

<納付金>

| | | 入学金 | 授業料 | 実習費 | 施設維持費 | 合計 |
|-----|-----|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 理容科 | 1年次 | 120,000 | 456,000 | 228,000 | 180,000 | 984,000 |
| | 2年次 | — | 456,000 | 228,000 | 180,000 | 864,000 |
| 美容科 | 1年次 | 120,000 | 456,000 | 228,000 | 310,000 | 1,114,000 |
| | 2年次 | — | 456,000 | 228,000 | 310,000 | 994,000 |

※実習用具費・教養費・諸経費等別途

<納入時期等>

入学金、施設維持費等： 合否発表日から概ね1週間以内（一括）

実習用具費、副読本等： 入学後5月（一括）

授業料、実習費：「一括（5月）」「半年分割（5月・10月）」「毎月分割」から選択可能

(2) 修学支援制度

<特待生制度>

学業優秀で向学心に溢れ、習得した専門技術・知識をもとに将来社会に貢献しようという志のある者を学費面から支援するもので、特待生として学費の一部を免除します

対象：高等学校卒業見込者または高等学校既卒者で本学園を第一志望とする者

免除金額：300,000円（1年次の納入金から免除）

採用人数：10名まで（渋谷校・国分寺校共）

選考方法：作文、面接、書類審査（一般入試受験者は「筆記試験」が加わります）

※入学試験を兼ねて選考します。特待生選考の結果にかかわらず、入学試験を通過した者は合格（入学許可）となります

<兄弟・姉妹支援制度>

本学園を第一志望とする者のうち、兄弟・姉妹が本学園に在籍している方を対象に、入学金を免除します

対象：高等学校卒業見込者または当該年3月高等学校卒業で、上記条件を満たす者

免除金額：120,000円（入学金）

採用人数：人数制限なし（渋谷校・国分寺校共）

8. 学校の財務状況

<渋谷校>

[第1表] 資金収支内訳表 (平成25年度決算)

資金収入の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|------------|---------------------|
| 学生生徒等納付金収入 | 804,290 千円 |
| 内 訳 | 授業料収入 (310,135 千円) |
| | 入学金収入 (43,340 千円) |
| | その他 (450,815 千円) |
| 手数料収入 | 8,558 千円 |
| 寄付金収入 | 0 千円 |
| 補助金収入 | 21,176 千円 |
| 資産運用収入 | 37 千円 |
| 資産売却収入 | 0 千円 |
| 事業収入 | 0 千円 |
| 雑収入 | 48,700 千円 |
| 借入金等収入 | 0 千円 |
| 前受金収入 | 251,420 千円 |
| その他の収入 | 551,223 千円 |
| 資金収入調整勘定 | △236,061 千円 |
| 前年度繰越支払資金 | 131,536 千円 |
| 合 計 | 1,580,879 千円 |

資金支出の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|-----------|--------------|
| 人件費支出 | 404,142 千円 |
| 教育研究経費支出 | 184,882 千円 |
| 管理経費支出 | 93,998 千円 |
| 借入金等利息支出 | 0 千円 |
| 借入金等返済支出 | 0 千円 |
| 施設関係支出 | 621,688 千円 |
| 設備関係支出 | 43,867 千円 |
| 資産運用支出 | 0 千円 |
| その他の支出 | 113,945 千円 |
| 資金支出調整勘定 | △30,556 千円 |
| 次年度繰越支払資金 | 148,913 千円 |
| 合 計 | 1,580,879 千円 |

[第2表] 学校別消費収支内訳表 (平成25年度決算)

消費収入の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|----------|-------------------|
| 学生生徒等納付金 | 804,290 千円 |
| 内 訳 | 授業料 (310,135 千円) |
| | 入学金 (43,340 千円) |
| | その他 (450,815 千円) |
| 手数料 | 8,558 千円 |
| 寄付金 | 0 千円 |
| 補助金 | 46,555 千円 |
| 資産運用収入 | 37 千円 |
| 資産売却差額 | 0 千円 |
| 事業収入 | 0 千円 |
| 雑収入 | 48,700 千円 |
| 帰属収入合計 | 908,140 千円 |
| 基本金組入額合計 | △665,555 千円 |
| 合 計 | 242,585 千円 |

消費支出の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|------------|---------------------|
| 人件費 | 385,484 千円 |
| 教育研究経費 | 291,071 千円 |
| 内 訳 | 減価償却額 (106,189 千円) |
| | その他 (184,882 千円) |
| 管理経費 | 101,720 千円 |
| 内 訳 | 広報費 (36,367 千円) |
| | 減価償却額 (7,722 千円) |
| | その他 (57,631 千円) |
| 借入金等利息 | 0 千円 |
| 資産処分差額 | 0 千円 |
| 徴収不能引当金繰入額 | 0 千円 |
| 徴収不能額 | 0 千円 |
| 合 計 | 778,275 千円 |

<国分寺校>

[第1表] 学校別資金収支内訳表 (平成25年度決算)

資金収入の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|------------|---------------------|
| 学生生徒等納付金収入 | 795,693 千円 |
| 内 訳 | 授業料収入 (305,516 千円) |
| | 入学金収入 (44,960 千円) |
| | その他 (445,217 千円) |
| | |
| 手数料収入 | 6,927 千円 |
| 寄付金収入 | 0 千円 |
| 補助金収入 | 25,379 千円 |
| 資産運用収入 | 44 千円 |
| 資産売却収入 | 0 千円 |
| 事業収入 | 0 千円 |
| 雑収入 | 17,764 千円 |
| 借入金等収入 | 0 千円 |
| 前受金収入 | 226,776 千円 |
| その他の収入 | △133,586 千円 |
| 資金収入調整勘定 | △246,643 千円 |
| 前年度繰越支払資金 | 96,947 千円 |
| 合 計 | 789,301 千円 |

資金支出の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|-----------|------------|
| 人件費支出 | 382,548 千円 |
| 教育研究経費支出 | 193,067 千円 |
| 管理経費支出 | 79,285 千円 |
| 借入金等利息支出 | 0 千円 |
| 借入金等返済支出 | 0 千円 |
| 施設関係支出 | 0 千円 |
| 設備関係支出 | 9,048 千円 |
| 資産運用支出 | 0 千円 |
| その他の支出 | 113,943 千円 |
| 資金支出調整勘定 | △22,284 千円 |
| 次年度繰越支払資金 | 33,694 千円 |
| 合 計 | 789,301 千円 |

[第2表] 学校別消費収支内訳表 (平成25年度決算)

消費収入の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|----------|-------------------|
| 学生生徒等納付金 | 795,693 千円 |
| 内 訳 | 授業料 (305,516 千円) |
| | 入学金 (44,960 千円) |
| | その他 (445,217 千円) |
| | |
| 手数料 | 6,927 千円 |
| 寄付金 | 0 千円 |
| 補助金 | 25,379 千円 |
| 資産運用収入 | 44 千円 |
| 資産売却差額 | 0 千円 |
| 事業収入 | 0 千円 |
| 雑収入 | 17,764 千円 |
| 帰属収入合計 | 845,807 千円 |
| 基本金組入額合計 | △ 9,048 千円 |
| 合 計 | 836,759 千円 |

消費支出の部

| 科 目 | 決算額 (千円) |
|------------|--------------------|
| 人件費 | 362,290 千円 |
| 教育研究経費 | 256,573 千円 |
| 内 訳 | 減価償却額 (63,506 千円) |
| | その他 (193,067 千円) |
| 管理経費 | 81,078 千円 |
| 内 訳 | 広報費 (35,535 千円) |
| | 減価償却額 (1,793 千円) |
| | その他 (43,750 千円) |
| 借入金等利息 | 0 千円 |
| 資産処分差額 | 0 千円 |
| 徴収不能引当金繰入額 | 0 千円 |
| 徴収不能額 | 0 千円 |
| 合 計 | 699,941 千円 |